

# 吉野川市教育委員会会議録

招集年月日 平成27年4月23日  
招集の場所 吉野川市役所東館 2階 221会議室  
開閉会日時 開会 平成27年4月23日 午後2時30分  
閉会 平成27年4月23日 午後3時42分

出席委員 委員長 中 洋子  
委員長職務代理者 笠江 俊文  
委員 菊川 充憲  
委員 上野 準二  
委員 鹿児島 康江  
委員(教育長) 石川 邦彦

出席職員 教育次長 貞野 修二 教育次長 寒川 健治  
教育総務課長 井上 泰男 学校教育課長 住友 美香  
生涯学習課長 吉永 正雄 学校再編準備室長 片山 富造  
給食センター所長 岡田 英晴

## 議案

(1)平成27年度重要施策について

## 協議事項

(1)平成27年度前期学校訪問の日程について

## 報告事項

- (1)平成27年4月事務局職員人事異動について
- (2)平成27年度各課事務分掌について
- (3)学校再編計画について

## その他

### 会議の経過

委員長

それでは、ただいまから、吉野川市定例教育委員会を開会します。  
委員6名出席されており定足数に達しています。  
前回の会議録の承認をお願いします。(前回会議録署名委員承認)  
今回の会議録署名委員に、笠江 俊文委員、鹿児島 康江委員を指名。  
それでは、議案第1号「平成27年度重要施策について」を議題とすることにした  
します。事務局より説明をお願いします。

井上教育総務課長

教育総務課総務係より、鴨島第一中学校体育館改修工事、山川中学校武道館改修工事についての説明を行います。

まず、鴨島第一中学校屋内運動場天井撤去工事です。文部科学省において屋内運動場の高さが6mを越えるもの、または面積が200㎡を越える天井は落下防止の対策を講じなければいけないとなっています。天井撤去により、むき出しになっている鉄骨の梁などの塗装工事や、天井があることによって保たれていた吸音性・断熱性を補うための発砲ウレタンの取り付け工事、地震時落下・飛散防止のためのガラス飛散防止フィルムの貼り付けを行います。また、避難所としても利用されますので、災害対策として行う工事です。既存の照明器具についてはすべてLEDに変えていくことになっています。工期につきましては、平成27年7月初旬から、9月末までとなっていました、総体や新人戦の影響の少ない12月初旬から来年の2月末に変更されています。工事費につきましては、34,500,000円を計上しています。

続いて、山川中学校武道館大規模改修工事については、工事内容につきましては、外部は、屋根のカラーガルバリウム鋼板改修工事の他、内部につきましては壁の吹きつけ部分の撤去、その後塗装剤のローラー仕上げ、天井の下地の撤去後ロックウール吸音板張りを行います。電気設備につきましては柔道・剣道の玄関

ホールをLEDに変えるようになっていきます。工期につきましては、平成27年7月初旬から9月末となっております。工事費は23,900,000円を計上しています。総務係からは以上です。

片山学校再編準備室長

学校再編準備室から事業説明を行います。学校再編計画の策定実施につきましては第1期計画において、川田・美郷地区は川田中小学校の場所に学校再編を実施するというので先行着手となっております。

鴨島東中学校区の上浦・森山・牛島地区についても、保護者・地域・学校等の説明の機会を設け、理解をしていただくよう考えていきたいと思っております。

川田・美郷地区統合小学校建設に係る基本設計・実施設計業務についてですが、今年度中に終了させたいと考えております。

寒川教育次長

学校教育目標について、説明を致します。基本理念・学校教育目標については、昨年度、見直しを行いまして、基本方針のところでも述べております。県の教育振興計画第2期分は平成29年度までとなっております。なお、本市の教育振興計画は平成30年までとなっております。国・県の計画を踏まえて、市との整合性も図っていききたいと思っております。

重点目標並びに努力事項ですが、とにかく幼児児童生徒及び教職員との信頼関係の確立がすべての基盤となることを、先日の園長・校長会でもお願いをしました。

「幼稚園教育の推進」ですが、特に幼稚園と保育所、認定こども園、小学校との連携を大事にしていくことをお願いしました。

「社会を生き抜く力」の中で、確かな学力を育成する教育活動の推進ということが、今年の本市の取り組みの中心となるものととらえています。昨年は市の方では、小学校を中心に4回ほどの学力向上に向けての研修会を持ちましたが、今年度は県の教育委員会から指導主事をお招きして、3回ほど計画をしていますし、夏休みに市独自の学力向上の研修講座を2講座位置づけて取り組もうと考えています。

「豊かな心を育成する教育活動の推進」ですが、今年度は道徳の時間を教育課程上、特別な教科である道徳として新たに位置づけていますので、国が言っております「考える道徳」、「議論する道徳」へ転換していくこともお話させて頂きました。

「特別支援教育の推進」につきましては、国の事業を受けたその成果と課題を検証しつつ、取り組みを進めて参りたいと考えています。特に、特別支援教育支援員については、後ほど住友学校教育課長から説明があると思っておりますが、17名の配置をしております。

「社会の変化に対応した教育の推進」ですが、ICT活用能力及び情報モラルの育成に努めて参りたいと思っております。また、調査研究校の取り組みを中心にその成果を広げていきたいと考えています。

「教職員の資質・指導力・人間力の向上」については、夏季休業日中に現在段階では6講座考えておりまして、内容としては特別支援教育に関するものが2講座、学力向上に関するものが2講座、うち1講座はICTに関するものをいれております。それから人権教育に関するものが1講座、管理職を対象とした学校組織マネジメントを1講座、合計6講座を市として計画しています。

「学校評価の充実」については、どの学校も取り組んでいますので、その結果の公表について、ホームページ等を利用したものを通じて、保護者の皆さんに届くような結果公表をお願いしています。

最後に小学校・中学校の校区単位での連絡会の実施を、お願いいたしました。以上が学校教育目標の主なものです。

住友学校教育課長

続いて説明をさせていただきます。スクールカウンセラー配置事業について、今年度も2名の臨床心理士を吉野川市内14校の小学校を2つに分け、1人7校ずつカウンセリングにあたっています。すでに学校の方に参加しています。これまで、

スクールカウンセラーは小学校だけでしたが、今年度の取り組みとして、5月から6月に幼稚園を一巡し、早期支援を図る予定です。早い段階から子ども達の個別の支援をし、さらに巡回相談につなげるように、今年から新しい試みをさせて頂いています。

特別支援教育支援員の配置事業についてです。今年度は、17名を配置させて頂きました。各校の実情、子どもの実態等を資料として収集し、メリハリをつけた配置とさせて頂きました。川島小学校、牛島小学校、山瀬小学校には2名ずつ、その他の11校には1名ずつ配置させて頂きました。

複式学級支援加配教員配置事業についてです。今年度、川田西小学校と種野小学校のほうに複式学校がございます。川田西小学校については県の方から加配をつけて頂きましたので、種野小学校の方に助教諭を1名配置を致しました。現在3、4年生の担任教諭とともに市費の助教諭が指導にあたっています。

続いて、吉野川市立学校ICT環境整備事業です。先ほど寒川教育次長から説明がありましたように、ICTの充実を図るため、今年度、小学校は川島小学校、中学校は鴨島東中学校を研究校として指定しています。新たに子どもたちの人数分のタブレットを導入して、さまざまなソフトを活用しながら、研究を進めて頂きますようお願いしています。

最後に、教育研究所の活動事業についてです。国内教育研修事業、及び海外教育見聞事業は、すでに学校のほうに募集をかけています。5月末までに募集をし、決定をしたいと思えます。

適応指導教室と教育相談室の運営を教育研究所が中心に行っています。新たにつつじ学級に森永室長をお迎えしました。現在中学生1名が通室願いを提出し、つつじ学級へ通っています。

今年度研究員の研究テーマが特別支援教育とICTを中心とした学力向上を研究テーマとしています。先ほど自己紹介をしました2名の研究員が研究テーマのもと研究を進めてまいります。特に、特別支援教育につきましては、6年目という、充実した研究が進められています。こうした研究を市内の各校に還元できるように、研究の成果を残したいと考えています。

吉永生涯学習課長

生涯学習課の事業説明させていただきます。事業は3点ございます。

まず最初に、人権社会教育係の分として、川島公民館駐車場拡張事業27,900,000円につきましては、現在閉園中の川島幼稚園を解体して駐車場として整備し、川島公民館の駐車場とするものでございます。川島幼稚園の敷地面積は1,936㎡、PCフェンス、街路灯の設置等の外構工事を行い、整備後は概ね53台の車両が駐車可能となります。整備により、川島公民館の利便性が高まるとともに、地域活性化が期待できるものと考えられます。川島公民館は災害時の避難所に指定されていますので、避難所としての役割が拡充されるものと考えられます。

続きまして、青少年育成補導センター事業7,872,000円につきましては、青少年の非行防止及び環境の浄化等について適切な措置を講じまして、心身ともに健全な青少年の健全育成また非行防止活動を促進するため、関係諸機関との緊密な連携を図るとともに日ごろの補導活動、育成活動、相談活動等を行うものでございます。

社会体育係につきましては、体育振興事業15,696,000円につきましては、市民の健康ある体力づくりに関心が高まる中、市民の体力と連帯意識の向上の為、リバーサイドハーフマラソンをはじめ、美郷一周駅伝の開催、市体育協会・市スポーツ少年団への支援を行うものでございます。

委員長

ありがとうございました。それでは説明に対する、何かご質問やご意見はございませんか。

委員

鴨島東部の学校再編についても、お話されていたと思いますが、具体的に何か考えられていますか？

片山学校再編準備室長	<p>まず、PTA会長と役員、5月か6月くらいでPTA役員と打ち合わせをして、今後どうように進めていけば良いのか各学校の実情や情報収集をして、説明等を行っていきたいと考えています。</p>
委員	<p>今、西部の川田校区で実現ができたということで次のステップにかかる時期になっていると思います。鴨島東部が一番必要性のある分でないかと感じていますので、早い段階での、ある程度様子を見るということが次のステップにつながるのかなと思います。</p> <p>それと学校教育課の方で、特別支援員の配置が、今年は17名ということで、私からは多いか少ないかという判断はできませんが、今後ソフト面よりもハード面での予算をつけるということになるかと思われまます。そうした中で支援員は、この10年で増加傾向にあり、17人から19人の間で推移していると思いますが、学校訪問の際に私は支援員がすごく必要だと感じています。ただ、校長先生のお話を聞くと「大変助かっています、ありがたいです」と毎回お聞きしますが、どのように助かっているのか、われわれの目には具体的には見えてきません。去年の学校訪問の際に、支援員の方から、今日はこのようなことがあった等、日誌をつけて校長先生とコミュニケーションをとっている支援員が1名いらっしゃいました。そういったところからでも始めてみて、われわれが必要だと見えるような形でやっていただければ、今度、逆に小学校や教育委員会のほうに「もっと必要なのではないのか」というようなことが言えると思います。資料データをこれから作っていかなければ、ただに「必要です」という言葉だけでは、予算付けが難しいと思います。統合に向けて、少しずつ減って厳しくなるのではないのかとも思われまますし、裏づけとして、可能なら今年度からは資料作りをしていって頂ければ、我々も後押しがしやすいと思いますので、ご配慮頂きたいと思います。</p>
住友学校教育課長	<p>今年度は特別支援研修会において日誌・記録についての話をし、日誌を校内でとれるように各学校に様式を配布させて頂きました。学校の実情に合わせて、記録をとっていただけるということで、支援員の研修会でもその意義等もお伝えさせて頂きました。さらに先ほどのご意見も頂戴して、年度の途中で効果等も確認できるようにしたいと思います。</p>
委員長	<p>カウンセラーの2名の方も大変な成果がでていているということを聞いていますが、幼稚園でも相談を行うということで、多忙な中、カウンセラーは2名で大丈夫なのでしょうか。</p>
寒川教育次長	<p>去年は国の事業を受けていて、チャイルドコーディネーターという立場で、特に就学前を中心に1名の方に巡回して頂きました。国の事業の終了後も、体制を受け継いで、それぞれの学校で巡回相談員の活用を行い、その分を補おうとしています。なおかつスクールカウンセラーの方のお力も得ていきたいと考えております。実際、小学校への巡回は若干回数が少なくなりますが、1学期は幼稚園にもカウンセラーの巡回行い、現状を踏まえつつ2学期、3学期と考えていこうと思っています。</p>
委員長	<p>他に何かありませんか。ないようでしたら、「平成27年度重要施策について」承認する事にしてよろしいでしょうか。</p> <p>「異議なし」の声あり。</p>
委員長	<p>それではよろしく願いいたします。では、協議事項(1)「平成27年度前期学校訪問の日程について」事務局より説明を求めます。</p>

井上教育総務課長 前期学校訪問でございますが、5月13日(水)、15日(金)、18日(月)、29(金)、6月1日(月)の5回となっています。改めて、資料をお送りさせていただきます。

委員長 協議事項(1)「平成27年度前期学校訪問の日程について」は後日、事務局から出欠の確認をよろしくお願い致します。  
では、報告事項(1)「平成27年4月事務局職員人事異動について」ご説明をよろしくお願い致します。

井上教育総務課長 資料の5ページと、先ほど開会の前の自己紹介のとおりでございます。

委員長 再編準備室が新しいんですね。

石川教育長 以前は教育総務課の中のひとつの係でした。新たに別に室として設けました。再編については、室長を中心にその部署で業務に取り組んでいます。  
資料には嘱託と臨時職員が入っていないですね。臨時・嘱託員の説明をしてください。

貞野教育次長 菊川委員からもお話がありました、学校再編準備室ですが、基本設計・実施設計を行う業者がプレゼンテーションを行いまして、4月7日に決定しました。そうなりますと、実施業者、学校、行政でやり取りをしていかなければならないので、建築関係の専門家が必要になります。それで、本年3月31日で退職をされました前建築営繕課長が嘱託員として学校再編準備室の方に配置をして頂きました。  
生涯学習課は人員が1名減りましたので、臨時職員を1名採用し、主に文化財を担当して頂きます。学校教育課についても、身体障がい者の雇用促進という事で、障がい者手帳3級を持っている方を1名配置させて頂いています。

委員長 それでは、(2)「平成27年度各課事務分掌について」説明をお願いします。

井上教育総務課長 資料の6ページからご覧ください。先ほどお話にもありましたとおり、教育総務課に学校再編準備室ができたということで、3人体制で業務を行って頂いています。教育総務課については、1名を残して5名が異動となりました。  
それ以外につきましては8ページから12ページに記載しておりますので、ご覧いただければと思います。  
業務については、昨年度、学校教育課が持っていました施設修繕関係と教育総務課が持っていました奨学金関係が入れ替わって業務に取り組む事になりました。

委員長 それでは、(3)「学校再編計画について」ご説明をお願いします。

片山学校再編準備室長 先行実施で行っています、川田・美郷地区小学校及び子ども園建設工事設計業務の選定についてですが、0歳から12歳まで一貫した教育の実現というプロジェクトにふさわしい組織と設計業者を選ぶというプロポーザル方式を採用して、これまで全3回の選定委員会を行いました。先ほど貞野教育次長からもお話がありましたが、4月7日の第3回プロポーザル選定委員会において、3社の提案書の中から東畑建築事務所を最優秀者として採用する事を決定しました。  
4月7日に受託予定者として特定し、4月17日に随意契約を行いました。東畑建築事務所が出している設計図が案の案ということで、これから現場の声、地域の声、PTAの声等も含めてしっかりと基本設計の中に活かしていきたいと考えています。  
また、3社でプロポーザルを行いましたので、2社については不採用通知を送っています。2社から不採理由についての説明請求が来ましたので、第3回プロ

ポーザル選定委員会での講評を基に文書によって回答をしています。4月24日(金)に東畑建築事務所との第1回目の打ち合わせを予定しています。子育て支援課、建築営繕室、学校再編準備室、関係する小学校、幼稚園、保育所の代表者と打ち合わせを行っていきたくと考えています。その中で要望、意見を聞いて、設計者に伝えて、基本設計をより良いものに作っていきたくと考えています。基本設計に向けて、ヒアリングやワークショップ等の機会を定期的に計画して、学校現場の要望を可能な限り、基本設計に活かしていきたくと考えています。最終的には基本設計は議会との関係もありますので、8月中旬もしくは8月末をめどに基本設計を終了させたいと予定しています。

- 委員長 ありがとうございます。この件について何かご意見ありますか。
- 委員 今回の校庭のところに校舎が建つんですね。
- 片山学校再編準備室長 そうです。
- 委員 川田中小学校は校歌にもあるとおり、クスの木を大切にしてきました。プールの近くに緑があるのはその2本のクスの木を置いてくださっているのでしょうか。
- 片山学校再編準備室長 そうです。
- 委員 落ち葉掃除は大変苦勞にはなりますが、クスの木は学校のシンボルなので置いて頂けたらと思っています。
- 石川教育長 落ち葉がプールの中に入るので、掃除が大変だということで、それをどうしようかと考えています。
- 貞野教育次長 歴史のある学校ですので、先ほど、室長からお話があったように、地元の意見を聞くワークショップ等を通じて、地域の声を聞いていきたくと思っています。
- 片山学校再編準備室長 補足と致しまして、体育館のステージと広場のステージの両サイドから使えるという設計となっていて、非常にユニークな部分となっています。
- 委員長 ふきぬけのような感じでしょうか？
- 片山学校再編準備室長 そうです。
- 委員長 トイレはすべて洋式でしょうか。小学校にいるときに、いつも子ども達から洋式トイレが学校に1つしかなくて困るということを強く要望されました。男子からも要望されました。
- 石川教育長 中学校では高学年がトイレを利用してれば、低学年が利用しにくいという声を聞きましたが、小学校でも同じように高学年が利用してれば低学年が利用しにくいということがあるのでしょうか。
- 委員 多目的トイレとして、車いすの子ども達や、男子でも女子でも使える、誰でもトイレというものがあるということを聞いたことがあります。
- 石川教育長 これからいろいろ相談していく必要がありますね。
- 貞野教育次長 いろいろ学校現場の要望等を聞きながら、鹿児島委員もおっしゃっていましたよ

うに地元の声を吸い上げて、建築設計に反映していきたいと考えています。

業者も積極的に協議やワークショップなどに関わりたいとお話しをされていました。できる限り使いやすい安全な校舎にしていきたいと思います。

委員長 ありがとうございます。それでは、教育長報告をよろしくお願いします。

石川教育長 いよいよ新年度がスタートいたしました。4月1日の辞令交付式に始まりまして、早いもので3週間が過ぎました。それぞれ幼稚園、小学校、中学校では始業式、入学式が無事に終わりました。いまちょうど家庭訪問をやっているところが多いと思います。PTA総会もすでに終わったところもありますし、来週あたりに総会を行うところが多いのではないかと思います。4月に入りまして、先ほど寒川次長からお話もありましたが、今年は学力向上に力をいれて取り組んでいきたいと思っています。昨日の校長会でもお話をさせて頂きました。特に再編もからんでの話もありますが、幼小、小中の連携をもっと深めていきながら、中学校区の連携のなかにすでに特別支援教育の連携、生徒指導に関する連携はされていますが、そこに教科指導についての連携もいれていければと考えています。

行事としては、4月17日に県中学校教科書採択説明会がありました。昨年度は小学校の教科書が採択されました。今年は中学校の分がある予定です。昨年と同様の日程で、5月の末から7月の末くらいの期間で本市の教科書を採択したいと考えています。

4月21日、全国学力学習状況調査が一斉に行われました。県立を除く本市小中学校の全校で、国語・算数(数学)に理科が加えられて行われました。それを踏まえ、昨日県市町村教育会総会、県市町村教育長情報交換会が行われました。教育委員会総会では、中委員長、檜前委員の表彰がありました。会の中での話は、教育委員会制度が変わったこと、今後どのように各市町村でやっていくかというお話、それと諸課題か山積みしているということで、教育委員が中心となって学校教育の正常化に努めて欲しいと話がありました。

最後に、情報交換会の中で、いわゆる土曜日授業、夏休みの短縮について各市町村でどのように考えていますかというお話がありました。三好市の教育長はこの4月から月1回土曜日授業、夏休みの短縮をしていきたいが、土曜日に授業をするときにスポーツ少年団などにお休みにしてもらえないかと教育長会の総意として県に言ってくれないかという話がありました。徳島市の教育長は地域の状況があるので、それは難しいという話がありました。それぞれの意見を聞きながら、本市のことを考え、学校の方に聞いてみましたが、夏休みの短縮であれば可能性があるとお話をされました。今年の夏は行いませんが、もっと先生方の意見を聞きながら今後どうしていくかということを考えていきたいと思っています。将来的には夏休み短縮の方向になるのではないかと思います。また、いろいろご意見を聞かせてください。以上です。

委員長 ありがとうございます。その他について何かありますか。

岡田給食センター所長 今朝、業者の方から連絡があり、機械の部品が見当たらないとのことでした。機械はタマネギの皮むき器で、ワッシャーと言われる部品が取れていたとのことでした。実際に現場にも行き、写真を撮っています。給食への混入も考えられましたので、安全策をとり、今日の給食はパンと牛乳とヨーグルトのみとなりました。

学校に対しては、取り急ぎ電話とファックスでお伝えしました。詳細については後日お伝えするように致します。

寒川教育次長 給食センターから連絡を受けまして、学校教育課からもそれぞれの学校にまず連絡をさせて頂きました。それとともに、パンと牛乳とヨーグルトのみの給食ということでは、保護者の方々も心配されると思い、保護者向けの通知も作成しまして、メールで各学校

に送り、対応をお願いしました。最終は委託業者との詰めになると思いますが、給食費については、集金しないとするのか、また代替のものを提供してということになるのか、決定した段階で保護者向けの通知をしたいと思います。子ども達には大変ご迷惑をおかけしましたが、危険な可能性があるものは提供できないということで、今回の対応とさせていただきます。

委員長 質問してもよろしいでしょうか。無くなった部品は見つかったのですか。

岡田給食センター所長 現段階ではまだ見つかっていません。最終、生ゴミ処理機にかけますが、その段階で見つければと思っています。

委員 鴨島小学校では今、家庭訪問の時期で13時に帰ってきました。中学校は、保護者にメールがきました。

石川教育長 中学校は今日4校とも家庭訪問で、小学校は14校の内、約半分が家庭訪問中です。

委員長 メニューは何だったのですか。

住友学校教育課長 豆腐の中華煮と、ハムと野菜の和え物に中華ドレッシングをかけて食べるというものでした。

寒川教育次長 当初は、皮むき器と聞きましたので、野菜の方だけでも止めたらいけるかなと思いましたが、豆腐の中華煮の方にも野菜が入っていて、混入の危険性がありましたので提供することができませんでした。ワッシャーは排水溝に飛んでいる可能性もあるとの話でした。

石川教育長 混入の危険性がありましたので、止めさせていただきました。詳細については後日ご連絡致します。

委員長 他に何かありますか。

井上教育総務課長 総合教育会議の開催についてです。  
これについては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正され、地方公共団体の長は、大綱を定め、総合教育会議において、協議・調整をすることとなっています。

吉野川市におきましては、平成26年3月に策定した教育振興計画、後期基本計画をもって大綱に代えることについて、総合教育会議で協議します。

今後の日程につきましては、5月の定例会の議題に大綱等について協議をしていただき、本番は6月の議会終了日あたりで、定例会終了後に開催予定です。本会の事務局は、市町部局(総務課)のため、日程調整しながら進めてまいります。

石川教育長 例年6月に行っている市長との懇話会をもって、第1回目の総合教育会議としてみてはどうでしょうか。

県外の話も聞いてみますと、年間1回2回、多くて3回と考えているところが多いと思います。本市は、6月と11月の2回で良いのではと思うのですが、ご意見頂ければと思います。

委員長 だいたい日程は6月の後半になろうかと思います。6月は議会もありますので。

井上教育総務課長 続いて、次回の定例教育委員会でございますが5月25日(月)の14時を予定させていただきます。



委員 長	わかりました。他に何かございますか。
委員	2週間ほど前に学習会の指導員がまだと聞きましたが決まりましたか？
吉永生涯学習課長	八坂と西麻植が決まっていなかったのですが、決まりました。
寒川教育次長	つつじ学級は決まっていた方の、都合が悪くなり欠員が出ています。
石川教育長	幼稚園の免許を持っている方を探しています。特に山川の幼稚園の先生が少ないので休暇がとりにくい状況にあります。もし、派遣員という形で、参加しても良いという方がいらっしゃれば教えて頂きたいと思います。
委員 長	わかりました。それでは以上を持ちまして、吉野川市定例教育委員会を終了致します。